

水産業競争力強化緊急施設整備事業事後評価報告書

		兵庫県水産漁港課	
目的	きめ細やかな衛生管理と生産規模の拡大を図るため、J F兵庫漁連が主体となってノリの二次加工を行い、衛生管理の徹底と生産規模の拡大を図り、ノリ養殖業者の漁業所得の向上を目指す。		
目標	ノリ養殖漁業の所得の向上	29-1	
事業実施主体	兵庫県漁業協同組合連合会		
実施地区	妻鹿地区（姫路市）		
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度	
	平成28年度～平成29年度	令和3年度	
助成金額	130,000,000円		
事業計画の内容	ノリ加工場の新設（鉄骨造1階建）991.90㎡：事務室、販売コーナー、出荷場、製品保管庫、資材庫、原料保管庫、機械室、機械保管室、洗浄室、火入場、軍艦製造室、供給室、加熱エリア、包装室、梱包室		
評価	取組の目標（KPI）	ノリ養殖漁業者一人当たりの所得の向上	
	基準年	平成25年度：漁業所得 2,940.3 千円	
	現状値	令和2年度末時点：漁業所得 4,599.1 千円	増加率 156.4 %
	目標値	令和2年度：漁業所得 3,234.6 千円	増加率 110.0 %
	成果目標	ノリ養殖漁業の所得の向上	
	現状値	令和3年度末時点：ノリ養殖漁業の漁業所得 4,503,742 千円/年	
	目標値	令和3年度：ノリ養殖漁業の漁業所得 2,227,056 千円/年	
	(1) 現状値の説明	現状値は、第1期（平成26年度～平成30年度）浜の活力再生プランの基準値となる、平成25年度のノリ養殖漁業関係部会の報告データの平均漁業所得にノリ養殖漁業者を乗じて算出した。	
	(2) 地域への経済効果（ハード事業のみ）	ノリ加工委託枚数が計画の1.14倍になったことで、地域住民の雇用の拡大が見込まれる。	
	(3) 所見	当施設のノリ加工品（2次加工）の販売によって、ノリ養殖業者の所得向上が図られた。	
(4) 評価機関の意見等	成果目標を達成しており、施設を適切に運営している。		
今後の改善方向等に関する分析	当施設を中心とし、きめ細やかな衛生管理と生産規模の拡大を図っていく。		